



現代の書 新春展

2018

1月3日(水) - 9日(火) 入場無料

— 今いきづく墨の華 —



和光ホール二十六人展
和光 本館六階

東京都中央区銀座四丁目五十一
午前十時三十分～午後七時
◎三日は正午～午後六時、九日は午後五時閉場

セントラル会場一〇〇人展

— 六十五歳以上の作家による —

セントラルミュージアム銀座

東京都中央区銀座三丁目九十一 紙パルプ会館五階
午前十時～午後六時
◎三日は正午～午後六時、九日は午後五時閉場

主催 毎日新聞社・毎日書道会



現代の書 新春展

— 今いきづく墨の華 —

69回の歴史を誇る毎日書道展は「漢字」「かな」「近代詩文書」「大字書」「篆刻」「刻字」「前衛書」と、現代の書すべてのジャンルを網羅した7部門から構成されています。出品作は3万点を超え、その内容においても、わが国最大の書道展として、今日まで多くの著名な作家を輩出してきました。本展は、新しい時代に向け、より深い芸術性と今日性を求め、毎日書道展出品者の中から選出された作家の新作を、和光ホールとセントラルミュージアム銀座の2会場に分けて展示します。

17回目となった本展では、「和光ホール26人展」、「セントラル会場100人展」と題し、総勢126人の作品を一堂に紹介します。

和光ホール26人展

[最高顧問・常任顧問・顧問]

中野北溟 大井錦亭 小山やす子 関口春芳
大楽華雪 田村空谷 中原茅秋 林 竹聲
宮崎紫光 渡辺墨仙

[理事・監事]

石飛博光 遠藤 彊 片岡重和 鬼頭墨峻 辻元大雲*
仲川恭司 中原志軒 永守蒼穹 船本芳雲 堀 吉光
松井玉箏 室井玄聳 柳 碧藤 薄田東仙 下谷洋子
中村雲龍

*第69回毎日書道展文部科学大臣賞受賞作家

● ギャラリートーク&サイン会 [午後3時より] 和光ホール

6日(土)	7日(日)	8日(月・祝)	9日(火)
薄田東仙(刻字)	堀 吉光(漢字)	片岡重和(漢字)	下谷洋子(かな)

セントラル会場100人展

(わ行から50音順)

渡部會山	渡辺美明	相原雨雪	青柳志郎	赤平泰処	秋本耿雨	秋山洋子	旭谷朗抱	阿部海鶴	荒井青莊
荒金大琳	安藤滴水	安藤豊邨	石井明子	石井抱旦	石田敬朋	石原太流	稲村龍谷	井之上南岳	今江美登里
江幡春濤	遠藤枝芳	大石千世	大川壽美子	大谷洋峻	大野祥雲	大平匡昭	大森 哲	小川對山	荻原玉汀
尾崎 學	小山鳳来*	柿下木冠	笠井尙堂	加藤 裕	河村和子	北川淑子	北野攝山	國井久美子	栗崎浩一路
紅林幸子	慶徳紀子	小竹石雲	後藤大峰	小原道城	是永尚志	近藤北濤	齊藤瑞仙	坂本素雪	佐久間康之
笹倉凌石	棧敷東石	座本大滢	柴山抱海	鈴木一敬	鈴木まつ子	外林道子	醍醐春翠	高橋静豪	高橋蒼石
武田竹影	種谷萬城	田向良歌	千葉和子	辻井京雲	豊平峰雲	長井蒼之	中塚博子	中西浩暘	長野竹軒
中村素岳	那須大卿	檜原萌春	成田寿苑	名和玉芳	林 蕉園	福田鷲峰	藤波艸心	藤野北辰	増子哲舟
真下京子	町田玄洞	松永清石	松本鍼生	三浦白鷗	三上栖蘭	水川舟芳	皆川恭舟	三宅相舟	宮本博志
村野大仙	村松太子	本橋郁子	百瀬大燕	森本子星	柳澤朱篁	山中翠谷	山本大廣	吉田久実子	吉田青雲

*2017年8月逝去

● 席上揮毫 [午後1時より] セントラルミュージアム銀座 (50音順)

7日(日)	9日(火)
大森 哲(漢字) 近藤北濤(近代詩文書) 中西浩暘(前衛書)	中村素岳(漢字) 名和玉芳(かな) 藤波艸心(大字書)

● 作品解説 [午後1時より] セントラルミュージアム銀座 (50音順)

6日(土)	8日(月・祝)
石井抱旦(前衛書) 齊藤瑞仙(刻字) 水川舟芳(漢字) 山中翠谷(大字書)	稲村龍谷(篆刻) 醍醐春翠(近代詩文書) 田向良歌(かな)

和光ホール

TEL 03-3562-2111

セントラルミュージアム銀座

TEL 03-3546-5855



表面の干支文字作品は、出品作家125人が揮毫しました。会期中、セントラルミュージアム銀座で展示します。

2018毎日チャリティー書展

売上金の一部を、毎日新聞東京社会事業団へ寄託します。

[会期] 2018年1月4日(木)―9日(火)

[会場] 東京銀座画廊・美術館(入場無料)

[時間] 午前10時～午後6時(最終日は午後4時閉場)

[出品作家及び価格]

毎日書道会最高顧問・常任顧問・顧問・理事・監事・毎日書道展名誉会員……………75,600円

毎日書道会総務・評議員・参事・毎日書道展参与会員……………54,000円

第69回展運営委員・会員賞選考委員・審査員・各展実行委員長・その他主要役員……………32,400円